

洛西
工口了

RAKUSAI



神社の敷地面積は西京区内ではトップクラスに大きく、神社が自然の中にあることから紅葉などの四季を感じることができ、観光にもってこいのスポットです。本殿の手前には、狛犬ならぬ狛鹿こまいぬがあり、人気のパワースポットとなっています。

大原野神社

MAP
B-1 OHARANO JINJA

784年（延暦3年）に長岡京へ遷都した際、桓武天皇の後の参拝のために奈良春日社より分祀されたのが始まりです。850年（嘉祥3年）には文徳天皇が社殿を造営しました。

本殿、中門、東西廊及び若宮社は京都市指定・登録文化財（建造物）に指定されています。

ACCESS

- 市バス／阪急バス
「南春日町」
下車 徒歩約8分



鯉沢の池

本殿の南の神苑にある南北、東西約40メートルの池で、藤原氏の氏寺である奈良の興福寺「猿沢の池」を模して作られたと伝えられています。



せんがんざく
千眼桜



神相撲

一本の枝にぼんぼりのように花が咲き、眼がたくさんあるように見えるところから、「千眼桜」と呼ばれるようになりました。その花の命は2、3日と短いため、なかなか満開の姿を見ることができず、「幻の桜」ともいわれています。

1717年(享保2年)から300年もの間、続けられている御田刈祭では、神相撲が行われています。東西両力士が2番相撲をとり、1勝1敗になることで地域の平安を祈願します。京都市登録文化財。

善峯寺

MAP
B-1 YOSHIMINE DERA

1029年（長元2年），源信の弟子にあたる源算が創建したといいます。その後、1034年（長元7年）には後一条天皇から「良峯寺」の寺号を賜りました（のちに「善峯寺」に変更）。室町時代には僧坊（僧が生活する宿舎）52と繁栄しますが、応仁の乱により大半の坊が焼失しました。

西京区内で唯一の西国三十三所（第20番札所）です。

3万坪の境内と多くの营造物を有しています。その中でも多宝塔、大元帥明王像は国指定重要文化財、遊龍の松は国指定天然記念物です。

ACCESS

- 阪急バス「善峯寺」下車 徒歩約8分
- 拝観時間：8時～17時（16時45分受付終了）
- 拝観料：大人500円 高校生300円 小・中学生200円



た ほうとう
多宝塔

1621年（元和7年）に腎弘法師によって建立されました。国の重要文化財です。



ゆうりゅう
遊龍の松

樹齢約600年の五葉松で、幹が左右に長く伸び、龍のように見えるところからこの名が付けられました。



本堂・華台廟

境内中央に連なる2棟の堂。本堂には、本尊の金色不動明王像や、平安時代後期の阿弥陀如来と十一面觀音が安置され、華台廟には、西山上人と蓮生上人が祀られています。



客殿からの眺望

江戸時代には「二大仏七城俯瞰の地」と言われ、方広寺と東大寺の大仏、二条城などの京都の城から三重の龜山城まで見渡すことができたと伝わっており、すばらしい景色を望むことができます。

ACCESS

- 阪急バス「善峯寺」下車 徒歩約10分（善峯寺境内北門より2分）
- 拝観時間：9時～16時半
- 拝観料：本堂・客殿 500円（説明付き）



通称「花の寺」とも呼ばれており、境内には約100本もの桜が咲き、多くの人が訪れます。

勝持寺

MAP
B-1 SHOJI JI

白鳳時代に天武天皇の命により創建されたといわれています。838年（承和5年）には仁明天皇の命により塔頭49院が建立されましたが、応仁の乱で仁王門を除き全て消失しました。

西行法師が出家した際に植えた桜から、「花の寺」と呼ばれるようになりました。

阿弥陀堂に隣接する瑠璃光殿には国の重要文化財である薬師如来や金剛力士像をはじめ、日光菩薩像、月光菩薩像、十二神将像などがあります。



ACCESS

- 阪急バス「南春日町」下車 徒歩約15分
- 市バス「洛西高校前」下車 徒歩約25分
- 拝観時間：9時～17時（受付16時半終了）
- 拝観料：大人400円、中高生300円、小学生200円



不動堂

弘法大師が平安の始め、不動明王に病魔退散を祈願されたところ、靈験あらたかであったため石不動明王を刻んで岩窟中に安置されたと伝えられています。



西行桜

西行法師（佐藤兵衛のりきよ義清）が当寺で出家した際、植えた一株の桜。「花の寺」の通称の由来。





洛西竹林公園

MAP B-2 RAKUSAI CHIKURIN KOEN

洛西竹林公園では全国各地から多くの竹類を収集して「生態園」に植栽しています。また、貴重な資料などを「竹の資料館」に展示しています。

公園には応仁の乱の発端となった「百々橋」と織田信長の性格の一面を示す「石造物」が展示されており、入園された皆さんに強烈な印象を与えています。

ACCESS

- 市バス／阪急バス「南福西町」下車
徒歩約5分
- 開園時間：9時～17時
(入園は16時まで)
- 休園日：水曜日
年末年始（12月29日～1月3日）



織田信長が室町幕府最後の將軍、足利義昭のために築いた旧二条城の石垣に使ったといわれる石仏です。石仏を使って石垣をつくるという行動から、あの織田信長という人の性格の一面が理解でき、とても驚かされます。

生態園は約5,000m²の回遊式庭園で、全国各地から集めた約110種類の竹・笹が植栽されています。竹林のなかでそれぞれの種類の特徴が観察できます。

大枝神社

MAP A-1 OE JINJA

山城と丹波を結ぶ旧山陰道に面した山裾に位置し、この地の先住民といわれる大枝（大江）氏の氏神を祭る神社です。境内には江戸時代の享保8年の銘がある石灯籠があり、創祀はそれ以前に遡るとされています。明治6年に村社になり、現在は（大枝）沓掛町の氏神として人々に親しまれています。

境内には、古墳時代後期の円墳が残されており、数十メートル西に行くと、桓武天皇の生母である高野新笠の御陵（桓武天皇御母御陵）があります。

ACCESS

- 市バス「桂坂口」下車 徒歩約8分



本殿・拝殿

現在の祭神は高美計神であり、大枝氏の祭祀神といわれています。

柿街道

MAP A-1 KAKI KAIDO

西京区大枝では、1930年（昭和5年）から「富有柿」と呼ばれる岐阜県原産の甘柿が栽培されるようになりました。実が大きく、甘みが強いのが特徴です。



10月下旬になると主要地方道である府道10号（大山崎－大枝線）沿いに、柿の直売所が軒を連ねることから、「柿街道」ともよばれています。また、柿のシーズン以外は、筍など季節の野菜の直売所がたくさん並ぶので、違う季節に行っても楽しめます。

洛西ニュータウンの街並み

自然環境豊かな生物多様性のまち 洛西ニュータウン

洛西ニュータウンは、「緑豊かで川のあるニュータウン」をコンセプトに建設されました。

建設当初の植栽計画に基づき植えられた樹木は、30年以上の年月を経て、まちとともに成長し、見事な景観となっています。日本街路百選にも選ばれた美しい並木などもあります。

また、ニュータウン内には、公園と緑地が25もあり、春には各種サクラが咲き誇り、秋には色とりどりの紅葉が楽しめます。

まちの中心のタウンセンターには、商業施設が立ち並ぶ一方、周りを大原野の広大な田畠や山間部に囲まれており、絶滅危惧種等に指定されている貴重な動植物も生息しています。

あなたも自然環境豊かなまち洛西ニュータウンで暮らしてみませんか？



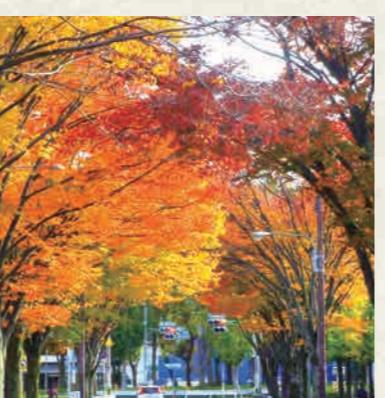
タウンセンターで開催されている
「らくさいマルシェ」



だいじやが いけ
大蛇ヶ池公園



小畠川中央公園の桜並木



しんばやし
新林本通りの紅葉

定住促進に向けて「住みよいまち西京区」

京都女子大学 × UR都市機構 洛西ニュータウン団地リノベーションプロジェクト

京都市都心部より約10 kmに位置する洛西ニュータウン。ここにはUR賃貸住宅が6団地3,052戸ありますが、多くの方に住みたいと思っていただける住居にするため、2013年度より京都女子大学家政学部生活造形学科井上えり子准教授のご指導のもと、京都女子大学の学生による住戸リノベーションに取り組まれています。

theme
01

こころつながる 暮らし



これから子育てを考える夫婦がターゲットです。リビングにはワーク&キッチンスペースを用意。家族が自然と集まる場所になればいいなと思います。

theme
02

ゆとりと暮らす家



共働きの夫婦の方をイメージして設計しました。ゆとりある時間と心で家族や仲間と過ごしたり、趣味をしたり。そんな暮らしを送ってほしいです。

洛西ニュータウンの建物・景観

ニュータウンは計画的に建設されており、中心部には中高層の集合住宅が配置され、周辺部には、低層の戸建住宅、テラスハウス、タウンハウスが配置されています。低層の建物はもちろん、中高層の建物についても、棟と棟との間隔や建物廻りに十分なゆとりを持って建てられており、住戸の採光や通風に配慮されています。

また、建物の配置だけでなく、道路や緑道、公園といった公共空間が十分に確保され、様々な場所で空間の広がりが感じられます。



テラスハウス



西竹の里タウンハウス



ユーコート
(コーポラティブハウス)



ニュータウンの緑道

桂坂の街並み

桂坂は、西京区の北西部に位置し、西山連峰と松尾の山々に囲まれ、南北には小畠川の清流が流れる緑豊かな美しい自然にあふれています。また、桂坂公園、桂坂野鳥遊園、桂坂古墳の森、国際日本文化研究センターなどを有し、自然・歴史・文化が一体となって豊かな環境を創り上げているまちです。

まちのほぼ全体において、壁面の位置、意匠、色彩等が建築協定により定められており、ゆったりとした住環境と落ち着いた街並みが保たれています。



ひいらぎ・つばき石畳通り



秋の桂坂南本通り



桂坂野鳥遊園